

10月末集約 21都道府県で560,814筆へ 各地から10月末中間集約数が届く

『骨太の方針2018』にも記された「年収590万円未満世帯まで私立高校の授業料無償」という政策を、2020年ではなく、各自治体に前倒しで実施させていくことをめざした、2018年の私学助成全国署名運動。10月末の中間集約の報告が全国21都道府県から届いています。

11月9日現在で560,814筆 (昨年比10.58%)
に達しています。

前倒しを自治体に迫るには、やはり前年数を上回る署名数を積み上げることが重要だ、と各県ではさまざまな方針を持って秋の私学助成運動に取り組んでいます。

各県の運動の到達点によって、取り組み方針に違いが出ていますが、全国1,000万筆復活をめざし、昨年数を上回る集約をめざすことは、全国で共通に確認し決定しているところです。

昨年と同様の取り組みでは、集約数が回復することは望めません。その点からも各県で昨年に加えた新しい取り組みを方針化しています。

私学フェス・つどい・街頭署名… 街へ出て私学の学費問題を知らせ 私学助成拡充と「私学の無償化」を 訴えよう!!

中間集約日を設定し、学内配布した署名簿を配りっぱなしにせず、回収と更なる協力を訴える事が重要な時期に入ります。と、同時に街へ出て、私学の学費問題を知らせ、「私学の無償化」を訴える時期にもなります。

ここ数号で北海道、新潟の様子をお知らせしましたが、茨城、埼玉、東京、神奈川で私学フェスティバル・つどいが開催されています。(各都県から情報が届き次第、知らせます)

愛知では県内39カ所で開催されるオータムフェスが10月末まで12会場を終了! 各会場にはその地区選出の県会議員さんが登壇。年末の議会で請願を採択実現に向けても、此処でどのような発言がされるかが注目されます。10/28のある地区のフェスでは「国がようやく思い腰を上げましたが、愛知はしっかり先行して、前倒しをして実現できるように、知恵を我々も出し合って一緒になって行動していきたい」と発言。他の議員も「私自身個人的には、やはり授業料の無償化論者としては、やはりなんとかしたいなあという気持ちでいっぱいでございます」と発言。こうした発言を全地区で拾っていくことが請願採択につながるそうです。

国会議員への要請をすすめよう

2019年度の予算案の編成が現在すすめられています。概算要求を満額以上予算化させるために、12月7日に「私学助成全国署名集約院内集会」を開催します。各都道府県、地元選出国會議員に「紹介議員の受諾」とともに院内集約への参加を要請していきましょう。関東圏をはじめ、全都道府県の議員さんが参加されると運動にはずみがつきます。

各県の取り組み方針…(例)

- 岩手**…生徒(保護者)・組合員・他の教職員の集約目標を各校で議論し数値目標を明確にする
 - ・執行委員会開催日ごとの集約点検。11月下旬からは日報体制で集約状況を報告
- 山形**…最低目標を設定し、それを上回る取り組みを行う。
 - ・一斉街頭署名のほかに、各単組独自街頭署名を実施
 - ・単組・私教連専門部・生徒・保護者あらゆる形での学習会を展開する。
- 宮城**…保護者・生徒・教員が参加する街頭署名を2回成功させる
 - ・各校での学習会開催
 - ・前年度よりも活動のスタート時期を早める
- 新潟**…10~11月には、毎週署名の点検をおこなう
 - ・職場ニュースを発行し、雰囲気づくりをする
 - ・学習会を職場で必ず入れる ・地域での街宣を最低1回は入れる
- 愛知**…各学園目標を総達成するために、校長添書が大前提。
 - ・配布する際、生徒にきちんと意義と責任を説明する。同時に校長より全校放送・緊急メール配信等
 - ・家庭に届いたところに「届きましたか?よろしくお願ひします」の電話をかけておくことが大事
 - ・日々の集約を確実にやり、全体に明らかにする(黒板・ニュース等)
 - ・集約・整理は父母の力を借りて共同作業で行う。
- 岐阜**…昨年度10万筆を割り込み→「10万筆の回復」を大前提に活動
 - ・県内約200校の公立私立中学校にも1校につき4枚の署名を郵送し
- 兵庫**…未加盟組合、保護者会組織(私立幼稚園・公立中学校保護者会)、他団体への働きかけ
 - ・生徒配布のできない学園は、教職員で取り組み、ゼロの学園を無くす
- 熊本**…未加盟校や県労連などの諸団体への配布を早期に実現し、回収を怠らないようにする。
 - ・執行委員会にて配布確認や単組内での私学助成の学習会をし、署名をすることの意識づけを図る。

父母の登場はエネルギー!!

石川では、10月27日に「私学デー」として街頭署名活動を展開しました。現役の保護者が参加され、非常に積極的に署名を集めてくださいました。街頭署名後に今後の署名活動について意見交換をしたところ、中心になってくれている保護者が、保護者を対象にした私学助成の説明会を開き活動への協力を要請しましょう。できれば生徒(子供たち)にも集ってもらい、組織的に署名活動を展開しようという提案されました。

そして11月9日に親子焼肉パーティーを開き、署名についての説明会を同時開催し、署名を広めていく計画をたてています。

次の中間集約日は…

11月16日(金)です!!

全都道府県、必ず集約数を報告してください。

到達点を分析し、昨年数を超えるための施策を必ず打ちましょう!!